

# 一般社団移行を決定

信書便協  
業界活性化に弾み

全国の特定信書便事業  
者で構成する信書便事業  
者協会（会長＝高橋泉K  
SGインターナショナル  
代表取締役）は九日、都  
内で開催された臨時總會  
で来年一月四日に一般社  
団法人へ移行することを  
決めた。

安全・安心・確実な信  
書送達と特定信書便事業  
の社会的信頼向上を目指  
す。また会員同士の情報

交換や広報機能を強化。

利用顧客や業界全体への  
協会活動の周知を図り、  
業界活性化に向けた会員  
数拡大に弾みをつける。

「信書便業界を取り巻  
く環境に責任ある立場で  
対応するため、一般社団  
法人移行に向けた取り組

みを進める。今後、会員  
第一の方針の下、役員・  
委員・事務方と一体で市  
場拡大、周知活動、会員

サポートに取り組んでい  
く（高橋会長）。  
一般社団移行に合わ  
せ、役員・委員の改選に  
向けた候補者を二十六日  
まで募集する。

## 参入届出形式

## 統一化も推進

今後、会員向けの講習  
会や勉強会など活動を充  
実させる。会員事業者や  
利用顧客の意見を基に、  
信書便の使いづらさや信  
書便法の問題点などを集  
約。総務省など行政へ働  
き掛けていく方針。

加えて、事業参入の届  
け出方法が全国共通でな  
いため、来年度にも協会  
で統一の届け出フォーマ  
ット作成などを進めてい  
く構えだ。「信書便事業  
者になるための『敷居の  
高さ』をなくしていきな  
い」（小野耕全役員）。

同協会は信書便業界の  
活性化を図る目的で、昨  
年九月に任意団体として  
設立。福山通運、合通、  
KSGインターナシヨナ  
ルなど特定信書事業許可  
を持つ物流事業者や通信  
事業者約八十社が参加し  
ている。

（水谷 周平）